

平成26年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

18	御所実業高等学校
----	----------

<平成26年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組の概要	実施の時期
1	園芸交流会	①各教科の授業 ④特別活動（生徒会活動）	a. 保育園・幼稚園	①プランターに高校生が栽培した、季節ごとの花を園児たちと定植し交流を図る。(春・秋) ②高校生が栽培した夏野菜(スイカ・トウモロコシ)と秋野菜(サツマイモ・落花生)の収穫体験を、園児たちと一緒にいき交流を図る。夏はスイカ割り大会を園児たちとする。	5月・7月 9月・11月
2	世代間交流会	④ 特別活動（生徒会活動）	a. 保育園・幼稚園 h. 婦人会	地元幼稚園に、地域のボランティアグループ37会の方と協力して、餅つき大会をして交流を図る	12月
3	生物多様性 ならプロジェクト	⑥ クラブ活動・部活動	d. 社会教育施設 b. 小学校・中学校 c. 大学・専門学校	農業クラブプロジェクト研究班の活動。橿原市昆虫館や奈良県景観自然環境課、奈良県農村振興課のイベント協力、橿原市昆虫館の隣の里山整備、また地元御所市立秋津小学校での「出張！田んぼの水族館」の実施、さらには御所市地場産品展示即売会でのイベント協力、地元で見つけた環境省準絶滅危惧種ナガオカモノアラガイの保護活動などを行っている。さらに御所市の貴重種の域外保全もしている。主な連携先は下記のとおり。 環境省・国連生物多様性の10年日本委員会・国際自然保護連合日本委員会・奈良県くらし創造部景観環境局景観自然環境課・奈良県農林部農村振興課・奈良県農林部農業研究開発センター病害虫防除所・橿原市昆虫館・橿原市昆虫館虫いっばいの里山づくり隊・御所市商工観光課・天川村農業委員会・JAならけん・奈良教育大学自然環境教育センター・奈良女子大学・奈良大学・奈良学園高等学校・御所市立秋津小学校・あきつしま農園（御所市蛇穴）・なら生物多様性保全ネットワーク	通年
4	下田小PTA 「下田子ども祭り」	⑥ クラブ活動・部活動	d. 社会教育施設 d. 社会教育施設 m. PTA	下田小学校PTA主催の「下田子ども祭り」にミニ鉄道を出店した。 (JR西日本105系統ローカル電車)	10月
5	奈良まほろば市 & 技能フェスティバル	⑥ クラブ活動・部活動	d. 社会教育施設	職業能力開発協会の技能フェスティバルに板金でたたき出したミニ新幹線を出展し、子どもたちと交流した。	11月
6	出前授業	② 総合的な学習の時間	b. 小学校・中学校	地元小学校で、化学系のテーマで授業を行い、感動と知的興味を持ってもらうという試み。	10月
7	出前実験授業 「じしゃくのふしぎ教室」	① 各教科の授業	b. 小学校・中学校	小学3年生で習う磁石について、5つの実験を本校の2年生が説明し、小学生と一緒に実験する。その後、簡単な工作をする。	1月
8	ライトアップ週間	①各教科の授業 ④特別活動（生徒会活動）	b. 小学校・中学校 g. 地元自治会	県の教育週間の時に、地域の避難所でもある本校を開放し、正面玄関のシンボルツリーのケヤキとクスノキをライトアップして、地域の方々にお越しいただき、茶道部のお点前を楽しんでいただいた。今年は前回に引き続き、環境緑地科の竹灯籠や、竹細工、そして新たに生徒会役員によるLED装飾、電気工学科によるプロジェクションマッピング、地元小学生手書きのペットボトル灯籠など各科、茶道部の協力の下素晴らしいイベントとなった。	10月